

# REPORT

## 2021

2021年度上半期経営情報  
(令和3年9月末現在)

笑顔あふれる明日に向かって



# 経営情報（半期情報の開示について）

令和3年度上半期（令和3年4月1日～令和3年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

## ◆金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区 分	債 権 額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保 全 額 (D)=(B)+(C)	保 全 率 (D)/(A)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和2年9月末	396	171	224	396	100.00
	令和3年9月末	384	144	240	384	100.00
危 険 債 権	令和2年9月末	576	381	97	479	83.10
	令和3年9月末	469	305	81	387	82.52
要 管 理 債 権	令和2年9月末	25	9	1	10	40.54
	令和3年9月末	22	46	0	47	213.79
金融再生法開示債権計	令和2年9月末	998	562	323	885	88.72
	令和3年9月末	876	496	323	819	93.54
正 常 債 権	令和2年9月末	43,110				
	令和3年9月末	46,340				
合 計	令和2年9月末	44,108				
	令和3年9月末	47,217				

  

金融再生法開示債権比率	
令和2年9月末	2.26%
令和3年9月末	1.85%

（注）令和3年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和3年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

（令和3年9月末の算出方法）

- 債務者区分については原則として令和3年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。
- 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。
- 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## ◆自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	令和3年9月末	〈参考〉令和2年9月末
自己資本比率	8.34	8.44

## ◆損益の状況

（単位：百万円）

区 分	令和3年9月末
業 務 純 益	65
実 質 業 務 純 益	65
コ ア 業 務 純 益	65
コ ア 業 務 純 益 (投資信託解約損益を除く。)	65
経 常 利 益	97
当 期 純 利 益	71

## ◆預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区 分	令和3年9月末	〈参考〉令和2年9月末
預 金 残 高	86,265	82,271
貸 出 金 残 高	47,073	43,936

（注）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

（注）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

## ◆有価証券の時価等情報

◎満期保有目的の債券…該当事項なし

◎その他有価証券

（単位：百万円）

	種 類	令和3年9月末			〈参考〉令和2年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	12,396	12,190	206	10,883	10,713	170
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	4,443	4,380	63	3,376	3,300	75
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	7,953	7,810	143	7,507	7,413	94
	そ の 他	425	400	25	934	900	34
	小 計	12,822	12,590	232	11,817	11,613	204
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	3,862	3,887	△ 25	2,066	2,194	△ 127
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	2,678	2,687	△ 9	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	1,183	1,199	△ 15	2,066	2,194	△ 127
	そ の 他	478	500	△ 21	—	—	—
	小 計	4,340	4,387	△ 47	2,066	2,194	△ 127
合 計		17,162	16,977	185	13,884	13,807	76

（注）1. 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。

2. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式に区分した有価証券はありません。

3. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

# ◆貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和3年9月末	(参考)令和2年9月末		令和3年9月末	(参考)令和2年9月末
(資産の部)			(負債の部)		
現金	2,578,598	2,654,648	預金積金	86,265,095	82,271,887
預け金	26,112,475	27,662,901	当座預金	461,086	389,731
買入手形	—	—	普通預金	38,512,427	34,483,365
コールローン	—	—	貯蓄預金	374,571	377,932
買現先勘定	—	—	通知預金	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	定期預金	43,574,799	43,679,877
買入金銭債権	—	—	定期積金	2,934,280	2,941,277
金銭の信託	—	—	その他の預金	407,928	399,702
商品有価証券	—	—	譲渡性預金	—	—
商品国債	—	—	借用金	4,700,000	3,600,000
商品地方債	—	—	借入金	4,700,000	3,600,000
商品政府保証債	—	—	当座借越	—	—
その他の商品有価証券	—	—	再割引手形	—	—
有価証券	17,534,348	13,955,830	売渡手形	—	—
国債	—	—	コールマネー	—	—
地方債	7,121,602	3,376,062	売現先勘定	—	—
短期社債	—	—	債券貸借取引受入担保金	—	—
社債	9,137,266	9,574,208	コマースナル・ペーパー	—	—
株式	371,550	71,550	外国為替	—	—
その他の証券	903,930	934,010	外国他店預り	—	—
貸出金	47,073,890	43,936,162	外国他店借	—	—
割引手形	108,504	181,739	売渡外国為替	—	—
手形貸付	563,718	571,017	未払外国為替	—	—
証書貸付	42,578,913	39,330,118	その他負債	122,841	123,155
当座貸越	3,822,754	3,853,287	未決済為替借	18,209	18,825
外国為替	—	—	未払費用	28,357	33,880
外国他店預け	—	—	給付補填備金	2,505	4,035
外国他店貸	—	—	未払法人税等	—	1,123
買入外国為替	—	—	前受収益	6,146	4,382
取立外国為替	—	—	払戻未済金	—	—
その他資産	579,481	620,916	払戻未済持分	3,305	2,119
未決済為替貸	17,661	16,851	職員預り金	51,276	45,462
全信組連出資金	398,000	398,000	先物取引受入証拠金	—	—
前払費用	—	—	先物取引差金勘定	—	—
未収収益	96,322	94,868	借入商品債券	—	—
先物取引差入証拠金	—	—	借入有価証券	—	—
先物取引差金勘定	—	—	売付商品債券	—	—
保管有価証券等	—	—	売付債券	—	—
金融派生商品	—	—	金融派生商品	—	—
金融派生商品	—	—	金融商品等受入担保金	—	—
リース投資資産	—	—	リース債務	—	—
仮払金	3,247	3,671	資産除去債務	3,200	3,200
その他の資産	64,251	107,525	その他の負債	9,841	10,128
有形固定資産	1,478,515	1,309,198	賞与引当金	—	—
建物	615,951	657,350	役員賞与引当金	—	—
土地	469,422	416,165	退職給付引当金	31,760	24,971
リース資産	—	—	役員退職慰労引当金	54,628	46,592
建設仮勘定	293,234	121,509	睡眠預金払戻損失引当金	5,000	5,800
その他の有形固定資産	99,906	114,173	偶発損失引当金	639	269
無形固定資産	14,044	14,190	繰延税金負債	16,943	—
ソフトウェア	10,232	10,378	再評価に係る繰延税金負債	—	—
のれん	—	—	債務保証	86,599	117,788
リース資産	—	—	負債の部合計	91,283,508	86,190,464
その他の無形固定資産	3,812	3,812	(純資産の部)		
前払年金費用	—	—	出資金	822,676	696,831
繰延税金資産	—	28,623	普通出資金	822,676	696,831
再評価に係る繰延税金資産	—	—	優先出資金	—	—
債務保証見返	86,599	117,788	その他の出資金	—	—
貸倒引当金	△ 373,077	△ 372,893	優先出資申込証拠金	—	—
(うち個別貸倒引当金)	(△ 322,185)	(△ 322,139)	資本剰余金	—	—
			資本準備金	—	—
			その他資本剰余金	—	—
			利益剰余金	2,844,382	2,984,806
			利益準備金	806,000	806,000
			その他利益剰余金	2,038,382	2,178,806
			特別積立金	1,900,000	2,050,000
			(経営安定化積立金)	(1,050,000)	(1,200,000)
			当期末処分剰余金	138,382	128,806
			自己優先出資	—	—
			自己優先出資申込証拠金	—	—
			組合員勘定合計	3,667,058	3,681,637
			その他有価証券評価差額金	134,309	55,265
			繰延ヘッジ損益	—	—
			土地再評価差額金	—	—
			評価・換算差額等合計	134,309	55,265
			純資産の部合計	3,801,368	3,736,902
資産の部合計	95,084,877	89,927,367	負債及び純資産の部合計	95,084,877	89,927,367

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

# ◆損益計算書

(単位：千円)

科 目	令和3年9月末	(参考)令和2年9月末
<b>経 常 収 益</b>	<b>730,728</b>	<b>738,776</b>
資 金 運 用 収 益	613,535	627,649
貸 出 金 利 息	532,694	553,624
預 け 金 利 息	14,114	14,129
買 入 手 形 利 息	—	—
コ ー ル ロ ー ン 利 息	—	—
買 現 先 利 息	—	—
債 券 貸 借 取 引 受 入 利 息	—	—
有 価 証 券 利 息 配 当 金	55,450	49,222
金 利 ス ワ ッ プ 受 入 利 息	—	—
そ の 他 の 受 入 利 息	11,274	10,673
役 務 取 引 等 収 益	75,439	80,911
受 入 為 替 手 数 料	28,769	29,448
そ の 他 の 役 務 収 益	46,669	51,462
そ の 他 業 務 収 益	8,813	5,526
外 国 為 替 売 買 益	—	—
商 品 有 価 証 券 売 買 益	—	—
国 債 等 債 券 売 却 益	—	—
国 債 等 債 券 償 還 益	—	—
金 融 派 生 商 品 収 益	—	—
そ の 他 の 業 務 収 益	8,813	5,526
そ の 他 経 常 収 益	32,940	24,688
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	31,264	23,817
償 却 債 権 取 立 益	371	71
株 式 等 売 却 益	—	—
金 銭 の 信 託 運 用 益	—	—
そ の 他 の 経 常 収 益	1,303	800
<b>経 常 費 用</b>	<b>633,254</b>	<b>661,257</b>
資 金 調 達 費 用	11,097	16,917
預 金 利 息	12,217	16,693
給 付 補 填 備 金 繰 入 額	915	—
譲 渡 性 預 金 利 息	—	—
借 用 金 利 息	△ 2,284	—
売 渡 手 形 利 息	—	—
コ ー ル マ ネ ー 利 息	—	—
売 現 先 利 息	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 利 息	—	—
コ マ ー シ ャ ル ・ ペ ー パ ー 利 息	—	—
金 利 ス ワ ッ プ 支 払 利 息	—	—
そ の 他 の 支 払 利 息	249	223
役 務 取 引 等 費 用	78,306	85,511
支 払 為 替 手 数 料	11,051	11,326
そ の 他 の 役 務 費 用	67,254	74,184
そ の 他 業 務 費 用	6,207	22
外 国 為 替 売 買 損	—	—
商 品 有 価 証 券 売 買 損	—	—
国 債 等 債 券 売 却 損	—	—
国 債 等 債 券 償 還 損	—	—
国 債 等 債 券 償 却	—	—
金 融 派 生 商 品 費 用	—	—
そ の 他 の 業 務 費 用	6,207	22
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	511
経 費	536,307	557,427
人 件 費	295,523	308,164
物 件 費	225,091	233,435
税 金	15,692	15,827
そ の 他 経 常 費 用	1,335	868
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	—
貸 出 金 償 却	—	—
株 式 等 売 却 損	—	—
株 式 等 償 却	—	—
金 銭 の 信 託 運 用 損	—	—
そ の 他 資 産 償 却	—	—
そ の 他 の 経 常 費 用	1,335	868
<b>経 常 利 益</b>	<b>97,474</b>	<b>77,518</b>

科 目	令和3年9月末	(参考)令和2年9月末
<b>特 別 利 益</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
固 定 資 産 処 分 益	—	—
負 の の れ ん 発 生 益	—	—
金 融 商 品 取 引 責 任 準 備 金 取 崩 額	—	—
そ の 他 の 特 別 利 益	—	—
<b>特 別 損 失</b>	<b>1,025</b>	<b>105</b>
固 定 資 産 処 分 損	1,025	105
減 損 損 失	—	—
金 融 商 品 取 引 責 任 準 備 金 繰 入 額	—	—
そ の 他 の 特 別 損 失	—	—
<b>税 引 前 当 期 純 利 益</b>	<b>96,448</b>	<b>77,413</b>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,078	3,099
法 人 税 等 調 整 額	22,163	21,015
<b>法 人 税 等 合 計</b>	<b>25,241</b>	<b>24,114</b>
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>71,206</b>	<b>53,298</b>
<b>繰 越 金 ( 当 期 首 残 高 )</b>	<b>67,176</b>	<b>75,508</b>
積 立 金 取 崩 額	—	—
<b>当 期 末 処 分 剰 余 金</b>	<b>138,382</b>	<b>128,806</b>

## ◆トピックス (令和3年4月～令和3年9月まで)

- 令和3年7月26日の世界遺産委員会におきまして、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録が正式に決定となりました。奄美信用組合も自然環境の活用を通じた地域貢献・地域振興に取り組んでいます。
- 昭和58年11月に開設した沖永良部島の知名支店が令和3年8月2日に新築移転オープンしました。新しい店舗はお客様用駐車場9台及び店舗ロビーもゆったりとしたスペースを確保し利便性が向上し、また相談コーナー・応接室をご用意、高齢者・車いす等にも対応した機能的で明るい店舗となっております。(現在職員数：7名)



奄美信用組合知名支店新店舗

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

# ◆貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業種別	令和3年9月末		〈参考〉令和2年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	1,930	4.1	1,866	4.2
農業、林業	632	1.3	660	1.5
漁業	21	0.0	23	0.1
鉱業、採石業、砂利採取業	179	0.4	175	0.4
建設業	2,000	4.2	1,920	4.4
電気、ガス、熱供給、水道業	85	0.2	73	0.2
情報通信業	47	0.1	59	0.1
運輸業、郵便業	413	0.9	306	0.7
卸売業、小売業	2,985	6.3	2,569	5.8
金融業、保険業	503	1.1	503	1.1
不動産業	1,981	4.2	1,802	4.1
物品賃貸業	0	0.0	0	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	117	0.2	73	0.2
宿泊業	2,570	5.5	2,546	5.8
飲食業	443	0.9	324	0.7
生活関連サービス業、娯楽業	158	0.3	105	0.2
教育、学習支援業	22	0.0	27	0.1
医療、福祉	192	0.4	202	0.5
その他のサービス業	2,062	4.4	1,916	4.4
その他の産業	762	1.6	772	1.8
<b>小計</b>	<b>17,103</b>	<b>36.3</b>	<b>15,922</b>	<b>36.2</b>
国・地方公共団体	9,012	19.1	7,237	16.5
個人(住宅・消費・納税資金等)	20,959	44.5	20,778	47.3
<b>合計</b>	<b>47,074</b>	<b>100.0</b>	<b>43,936</b>	<b>100.0</b>

(注)記載金額は、単位未満を四捨五入表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 「経営者保証に関するガイドライン」への対応について(令和3年4月～令和3年9月まで)

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた経営者保証に関するガイドラインの特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整備しています。経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っています。

## ◆「経営者保証に関するガイドライン」の活用に係る取り組み事例

### 1. 主債務者及び保証人の状況、事案の背景等

特になし。

### 2. 取り組み内容

平成28年度から割引手形の申込については、原則経営者保証をとらないこととしております。

令和3年4月～令和3年9月末までの実績、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は、55.71%です。

平成28年度から、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は、50%を占め、今後も、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、適切な対応に努めています。

## 地域貢献活動(令和3年4月～令和3年9月まで)

## ◆地域密着型金融推進に対する当組合の基本方針・経営姿勢

当組合は、奄美群島を営業地区とし、中小企業や零細企業、個人から構成される組合員の相互扶助を理念に掲げ、長期的かつ継続的な取引のもとに地元へ根ざした金融機関として運営されている協同組合組織金融機関です。「きめ細かなサービスと誠実さ」でお客さま一人一人のニーズにあった的確な営業と、密度の濃い取引を推進し、相互扶助、協同・協調精神のもと、「組合員への奉仕・地域社会への貢献」を理念として運営しております。また、当組合は地域密着型金融の推進を継続的に取組むための基本方針として、

- ① ライフサイクルに応じたお客様の支援強化
- ② 中小零細企業に適した資金の提供
- ③ 地域経済への貢献
- ④ 経営力の強化
- ⑤ 地域の利用者の利便性向上

と定め、預金・貸出業務のみにとどまらず、情報の提供や経営指導・相談業務・幅広いサービスの提供など、地域金融機関の役割として、地域社会の質や文化の向上に積極的に取組んでおります。

## ◆預金・融資を通じた地域貢献

お客さまからお預かりした預金積金は、お客さまの様々なニーズにお応えし、地域経済の活性化に役立てるため、円滑な資金供給を行い、また経営指導・情報提供等、幅広いサービスの提供に努めております。

### (1)貸出件数・金額(令和3年4月～令和3年9月)

(単位:百万円)

区分	件数	金額
事業者向け	設備資金	40件 1,356
	運転資金	229件 919
	小計	269件 2,276
個人向け	住宅ローン	56件 832
	消費者ローン	518件 786
小計	574件 1,618	
地方公共団体向け	17件 1,461	
<b>合計</b>	<b>860件</b>	<b>5,356</b>

- (注) 1. 当座貸越(カードローン等)は除いてあります。  
2. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

### (2)地方自治体の制度融資の取扱状況

当組合は鹿児島県や奄美群島の中小企業(事業者)向け制度融資の取扱窓口に指定されており、令和3年度上半期は、17件127百万円のご利用をいただいております。

令和3年9月末	件数	残高
	178件	1,406百万円

## ◆お取引先への支援状況

### (1) 事業再生支援・創業支援についての取組み

当組合では「再生支援委員会」を設置すると共に、支援取組先への訪問・面談、セーフティネット保証制度利用のご提案、経営改善計画書の作成支援等により、今後の経営改善基本方針、資金繰表、収支計画書等のご提出を受けるなど、中小企業・小規模事業者に対する新規融資や貸付条件変更、経営改善の支援等、これまで以上に、健全債権化に向けた取組み及び経営改善支援の取組みを強化いたしております。また、創業・新事業支援については、地元の商工会議所・商工会等との連携による情報交換、案件発掘の活用を行い担当者個々の審査能力向上のため、各種研修会へ派遣しております。

### (2) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う資金繰り支援についての取組み

当組合は、新型コロナウイルス感染症対策といたしまして営業店に「融資相談窓口」を設置し、影響を受けている中小・小規模事業者の皆さまのため支援に取り組んでいます。今後も、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、中小企業・小規模事業者の皆さまへの円滑な資金供給や本業支援に、全力で取り組んでおります。

## ◆地域サービスの充実

### (1) 店舗・ATM等の設置数

14店舗にATMを設置、その他店外に6台（内、共同2台）設置しており、稼働時間内であれば土曜・日曜・祝日でも入金・出金が可能です。また、全国の信用組合、都市銀行、地方銀行、信用金庫、労働金庫、ゆうちょ銀行、農協、セブン銀行、イオン銀行のCD・ATMからのお支払いも可能です。

### (2) 情報提供活動

- 組合員向け情報誌『Bon Vivant(ボンビヴァン)』を2ヶ月毎店頭にて配布しています。
- 平成13年5月インターネットホームページを開設し、各種情報を提供しております。
- 取引先企業に対し決算書に基づいた財務資料等の経営情報を提供し、指導・助言を行っています。

### (3) 〈インターネットバンキング・モバイルバンキングサービス〉の提供

お手持ちのパソコンやスマートフォンでの残高照会や振込・振替のお取引ができるサービスの提供及びインターネットWebサイトからのローン申込みが可能となる「しんくみローンサーチ」サービスの提供をしています。

### (4) 〈しんくみペイジー口座振替受付サービス〉の提供

平成29年10月16日から税金、公共料金、ネットショップでの買い物等の支払いがパソコン・スマートフォンからできるサービス「ペイジー」の取扱を開始しました。

### (5) 〈しんくみpayキャッシュレス端末サービス〉の提供

令和元年9月1日よりキャッシュレス化推進の取組みとして、カード加盟店サービスを開始し奄美群島の経済発展に大きく寄与しています。

### (6) 〈WEB口座振替受付サービス〉の提供

令和2年7月27日から口座振替の申し込みを企業のホームページ（WEB）で受け付けできるサービス「WEB口座振替」の取扱を開始しました。

### (7) 〈Facebookページ開設〉の提供

令和2年8月3日からソーシャルネットワークサービス（SNS）上に広がる企業の広報・宣伝活動等の情報を幅広く発信するため、Facebookページを開設しました。 <https://www.facebook.com/amamishinkumi.jp>

### (8) 〈BankPayサービス〉の提供

令和2年8月11日からスマートフォンで、お店のQRコードを読み取ることで、銀行口座から即時引落しされ支払いできるサービス「BankPay」の取扱を開始し、その後システムセキュリティ強化のため令和2年9月14日より一時停止しておりましたが、令和3年12月に再開する予定です。

### (9) 〈Jデビットサービス〉の提供

令和2年8月11日から金融機関で発行されたキャッシュカードで、買い物や食事代金の支払いがお客様の口座から即時引落しできるサービス「Jデビット」の取扱を開始しました。

## ◆文化的・社会的貢献に関する活動（令和3年4月～令和3年9月まで）

- 「しんくみの日週間」（9/1～9/7）に各地区で空缶・ゴミ拾い等の清掃活動、ご来店のお客様ヘユリの球根（沖永良部島の2店舗は、箱型オリジナルティッシュ）、全店舗ヘビオラ花の種を配布しました。
- 新型コロナウイルス感染症防止対策に伴い、地域集落の清掃活動、商工会主催の各種行事等への参加を自粛しておりましたが、感染状況等に応じて順次参加しています。
- 新型コロナウイルス感染症防止対策に伴い、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、青年会議所、福祉施設等のボランティア行事等への参加を自粛しておりましたが、感染状況等に応じて参加しています。
- 毎朝、本部職員による公園内の清掃活動を行っています。
- インターネットホームページにて各種情報を提供しております。ホームページアドレス <http://www.amamishinkumi.co.jp>
- 社会貢献機能カード「しんくみピーターパンカード」を取扱中です。  
しんくみピーターパンカードは、お客様がご利用されたカード代金の0.5%相当額が障害や難病とたたかっている子供たちやその家庭への支援活動などに役立てられています。今年度も179千円の寄付金を大島郡内の児童福祉施設に贈呈予定です。
- 全国の信用組合では、日本各地で発生した甚大な被災地に対して、一日も早い復旧復興に役立ていただくため、義援金の募集受付を行っています。（平成30年7月 西日本豪雨災害・令和2年7月 九州・中部地方の豪雨災害）

### 《本部・店舗一覧》

店名	電話	店名	電話
本部	0997-52-7111	徳之島支店	0997-82-1241
本 店	0997-57-1160	天城支店	0997-85-4121
小 浜 支 店	0997-52-6141	喜界支店	0997-65-2311
永田橋支店	0997-52-1560	伊仙支店	0997-86-4100
瀬戸内支店	0997-72-1311	長浜支店	0997-52-7121
笠利支店	0997-63-0811	沖永良部支店	0997-92-3111
電郷支店	0997-62-2511	知名支店	0997-93-5111
宇 検 支 店	0997-67-2336		

### 《店外CD・ATMコーナー》

店名	設置場所
本 店	タイヨー浦上店駐車場内
小 浜 支 店	だいわ大熊店駐車場内
永田橋支店	タイヨー平田店駐車場内
長 浜 支 店	タイヨー朝仁店駐車場内
共同CDコーナー	県立大島病院内
共同CDコーナー	ビッグII奄美店内



“郷土の暮らしを見つめる”

奄美信用組合

〒894-0025 鹿児島県奄美市名瀬幸町6番5号  
<http://www.amamishinkumi.co.jp>